

履 歴 書

2024 年 10 月 15 日 現在

ふりがな	つるだ けんたろうまいける	
氏名	鶴田 健太郎マイケル	
生年月日	2003 年 4 月 16 日生（満 21 歳）	
		電話番号（日本）
		070-2319-5293
Email	michaeltsuruda@brandeis.edu	電話番号（米国）
滞在先住所 （米国）	415 South Street, Waltham, MA, 02453 United States	323-321-4282

年	月	学 歴・職 歴
		学 歴
2019	3	公立 大森第六中学校 卒業
2019	4	私立 武蔵野大学附属千代田高等学院（国際バカロレア）入学
2022	3	私立 武蔵野大学附属千代田高等学院（国際バカロレア）卒業
2022	4	中央大学国際経営学部国際経営学科 入学
2022	9	中央大学国際経営学部国際経営学科 中途退学（ブランダイス大学進学のため）
2023	1	ブランダイス大学商学部、コンピューターサイエンス学部 入学
2026	5	ブランダイス大学商学部、コンピューターサイエンス学部 卒業予定
		職 歴
2023	10	ブランダイス大学 日本語プログラム 日本語チューター（アルバイト）
2024	6	株式会社 Ishare 入社（エクイティアナリストインターン）
2024	7	デロイトトーマツリスクアドバイザー合同会社 入社（デジタルガバナンスインターン）
2024	7	デロイトトーマツリスクアドバイザー合同会社 退社（契約満了のため）

年	月	免 許・資 格
2021	5	中国政府公認中国語試験 中国漢語水平考試（HSK）3 級
2021	12	TOEFL iBT 99 点
2022	3	国際バカロレア 取得
2023	6	VERSANT 64 点
2023	10	Excel Essential Training (Microsoft 365) (2018) Excel: VLOOKUP and XLOOKUP for Beginners Excel Quick Tips (2020) 取得
2024	1	Bloomberg Market Concept

課外活動	
＜TAMID at Brandeis（イスラエル系ビジネスサークル）＞（2024 年 1 月 - 現在）ファンドアナリスト	
<ul style="list-style-type: none"> 投資対象を選定して発表するストックピッチをメンバーに向けてプレゼンした。割引キャッシュフローモデル（DCF）とレバレッジドバイアウトモデル（LBO）を活用し、投資対象の評価を行った。 全米 TAMID プライベートエクイティ（PE）大会で 58 チーム中 4 位を収める。SMLR（医療機器メーカー）の買収と戦略的な販売、流通の改善による企業価値向上後の売却案を LBO モデルを用いて評価した。 	
＜Brandeis Investment Club（ブランダイス大学投資クラブ）＞（2023 年 9 月 - 現在）アナリスト	
<ul style="list-style-type: none"> レシオ分析や USGAAP 基準の財務諸表、業界動向、金融市場のファンダメンタルズ分析を用いて投資方法を決定、発表するストックピッチを財務モデルとともに発表した。 Microsoft Excel と Bloomberg 端末を活用し、DCF モデルを構築し、理論株価を算出した。 投資クラブの 35,000 米ドル相当の投資ポートフォリオ運用をアドバイスした。ストックピッチの分析結果をクラブの役員メンバーにプレゼンし、最適なエントリーやエグジットポイントを提案した。 	
＜Japanese Student Association（日本文化サークル）＞（2023 年 3 月 - 現在）イベントコーディネーター	
<ul style="list-style-type: none"> 年 8 回の日本文化に関する文化や教育イベントの企画、運営を指揮した。合計 450 名以上の参加者に本格的な日本食や伝統的なパフォーマンスを提供し、キャンパス内の日本文化普及に努めた。 年間 13,000 ドルの予算配分を管理。20 名の E-board メンバーと協同してイベントを開催し、アートチーム、会計係、代表間のコミュニケーションを促進してイベントを開催した。 	

自己 P R
<p>自身の国際的な背景と、金融を志望している理由</p> <p>私の名前に鶴田健太郎マイケルとあるように、もともとはアメリカ出身である。4 歳半になるまでニューヨークで過ごし、その後 15 年間日本で暮らした。この経験から、自身の国際的な背景と日英両言語を生かせる環境で働くことを志望している。特に金融の世界で働くことを志望しているが、これには中学 2 年生の時に米ドルを外貨預金口座で取引し、金融に興味を持ったことがきっかけである。現在では日本株、他外国通貨、さらに仮想通貨に投資対象を広げ、決算資料やチャートの分析を通して 21%以上の CAGR、シャープレシオ 2.49 を達成し、市場の平均リターンを大幅に超える成果を出すことに成功している。</p> <p>この経験から、さらに金融の知識を学ぶために留学先でビジネスを専攻し、さらに課外活動やインターンシップを行った。夏に株式アナリストとしてリサーチ会社である Ishare でインターンシップを行った際、15 社以上の多様なセクターに渡る企業の財務諸表や決算説明会を分析し、DCF などの財務分析モデルを Excel で構築した。これにより、弊社プラットフォームを利用している 1200 万人の投資家に対して十分な情報を基に投資判断を決定する手助けを行った。このことから、私は自身の金融の知識を生かし、大きなインパクトを与えられる職種に興味がある。</p> <p>学生時代に力を入れたこと</p> <p>金融について深く知ることに関心があり、留学先でイスラエル系のビジネスサークルである TAMID に入会した。TAMID では毎年開催している全米プライベートエクイティ大会があり、私の大学は毎年初戦敗退していた。分析の結果、プレゼン力と分析に必要な知識が不足している課題があった。プレゼン力向上のため、大学のビジネスサークル TAMID や投資クラブで財務モデルを用いた投資対象をプレゼンするストックピッチを繰り返し行った。さらに、知識を深めるためにブルームバーグ端末の使い方を学び、財務諸表やニュースを集めた。結果、大会に必要なプレゼン力と知識が身に付き、大会で医療機器メーカーを非公開化して企業価値向上後に売却する投資戦略を発表。タフツやハーバードといった強豪校を含む 58 チーム中 4 位の功績を収めた。この一学期間の経験から、課題への真摯な取り組みと積極的に学ぶ姿勢が短期間で結果を生み出せる成長に繋がると学んだ。</p> <p>趣味：筋トレ、水泳、ウィンタースポーツ（スキー、アイススケート）、航空機運転</p> <p>課外活動：Japanese Student Association, TAMID, Brandeis Investment Club</p>